

資金収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、仮払金、未払金、前受金、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	57,619,171	117,101,779
未収金	2,101,378	1,026,070
前払金	949,096	389,774
仮払金	112,970	122,377
合計	60,782,615	118,640,000
未払金	37,187,327	75,953,452
前受金	3,712,580	1,949,750
預り金	6,179,270	5,113,688
合計	47,079,177	83,016,890
次期繰越収支差額	13,703,438	35,623,110

3 科目間の流用及び予備費の使用について

(1) 科目間の流用

予算科目のうち事業費支出—給料手当支出より 2,800,000 を事業費支出—臨時雇賃金支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—給料手当支出より 2,100,000 を事業費支出—福利厚生費支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—賃借料支出より 300,000 を事業費支出—保険料支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—印刷製本費支出より 20,000 を管理費支出—消耗品費支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—賃貸料支出より 40,000 を管理費支出—諸謝金支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—手数料支出より 370,000 を管理費支出—委託費支出に流用した。

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業費支出—給与手当支出	124,854,000	△4,900,000	119,954,000
事業費支出—臨時雇賃金支出	2,455,000	2,800,000	5,255,000
事業費支出—福利厚生費支出	20,503,000	2,100,000	22,603,000
事業費支出—賃貸料支出	16,180,000	△300,000	15,880,000
事業費支出—保険料支出	568,000	300,000	868,000
管理費支出—印刷製本費支出	349,000	△20,000	329,000
管理費支出—消耗品費支出	418,000	20,000	438,000
管理費支出—賃借料支出	2,410,000	△40,000	2,370,000
管理費支出—諸謝金支出	407,000	40,000	447,000
管理費支出—手数料支出	430,000	△370,000	60,000
管理費支出—委託費支出	676,000	370,000	1,046,000

(2) 予備費の使用

予備費△91,000は管理費支出—退職給付支出に充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。